生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	結膜弛緩症の部位が症状に及ぼす影響		
1. 研究の目的と方 法	結膜弛緩症は中高年の方にみられる頻度の高い加齢性変化ですが、程度によっては眼不快感などの自覚症状が現れます。また結膜弛緩症の部位によってさまざまな自覚症状をきたしますが、どのような結膜弛緩症がどういった自覚症状の原因		
	となるかについては、よくわかっていません。本研究では、結膜弛緩症の臨床像と自覚症状の種類について調べ、手術による改善度合いについても調べることを目的としています。 調査方法は、カルテの情報を収集し、評価・検討することにより行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日~2026 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関:東京慈恵会医科大学本院附属病院、葛飾医療センター 対象となる方:上記施設において、2019年4月1日から2025年7月31日までに 結膜弛緩症の手術を受けられ、術後診察を受けられた成人の方		
4. 研究に利用する 試料・情報につ いて	(1)試料の種類 (2)試料の取得 の方法	試料は使用しません。 試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別 見、手術の情	l、年齢、既往歴、使用薬剤、自覚症状、前眼部所 報など
	(4)情報の取得 の方法	診療録から診	療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 眼科学講座
	または研究 代表者	氏名 	田 聖花
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では	共同で研究を実施する機関はありません。

6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て

情報の利用開始予定日:2025 年 10 月頃~

なお、この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。

【問い合わせ先】

機関名:東京慈恵会医科大学 眼科学講座

研究責任者:葛飾医療センター 講師 田 聖花(でん せいか)

電話番号:03-3603-2111 (内線 3123)

本院附属病院 窓口担当者:助教 岸本七生(きしもとななみ)

電話: 03-3433-1111 (内線: 3562) 対応時間: 平日 09:00 ~ 16:00

※<u>利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。</u> 研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。